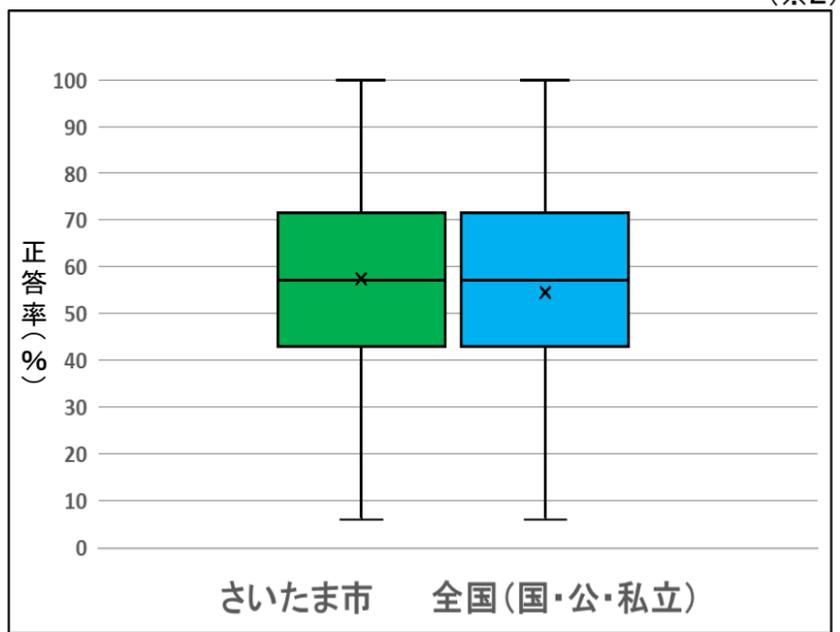
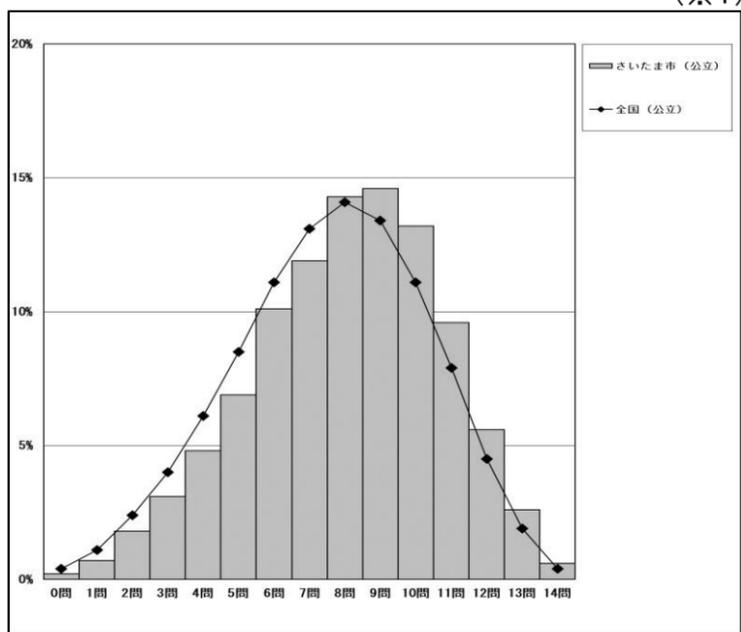
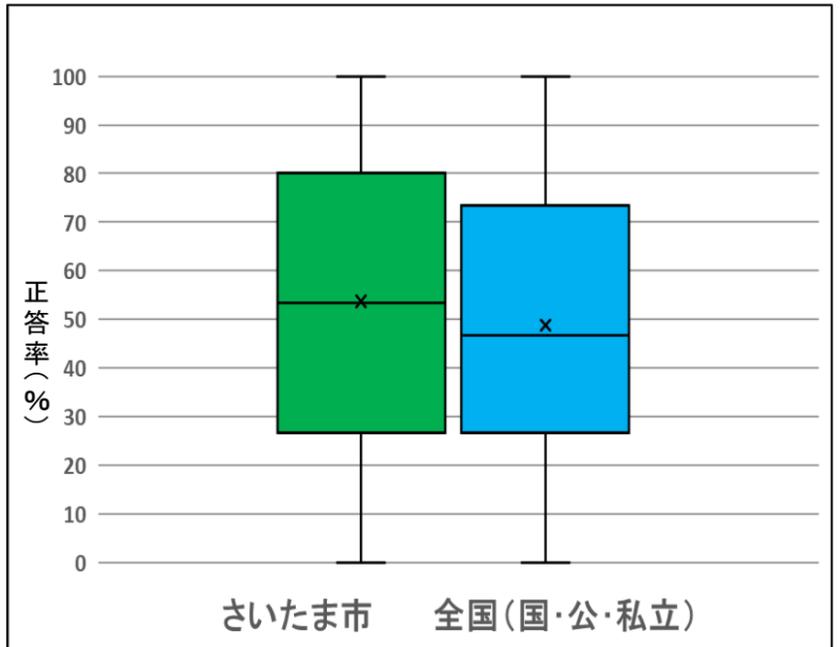
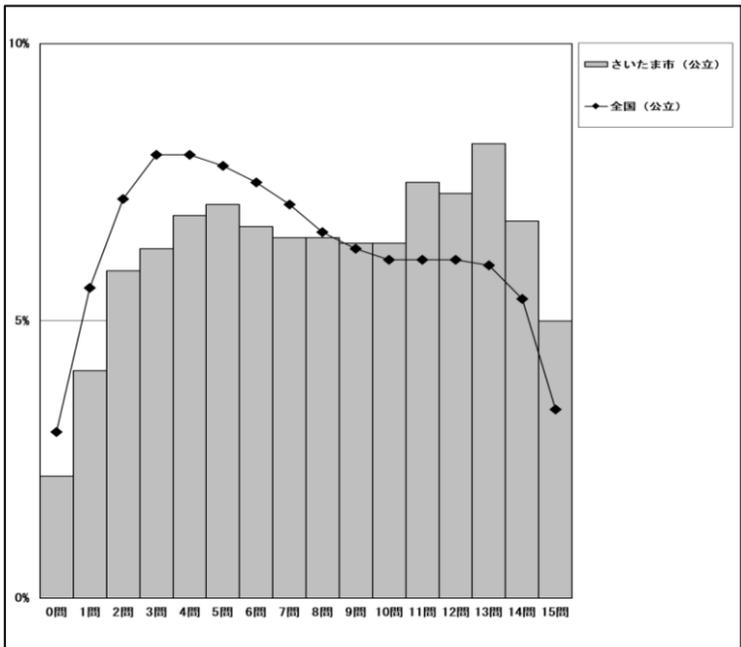


令和7年度全国学力・学習状況調査  
「教科に関する調査」のデータの分布等

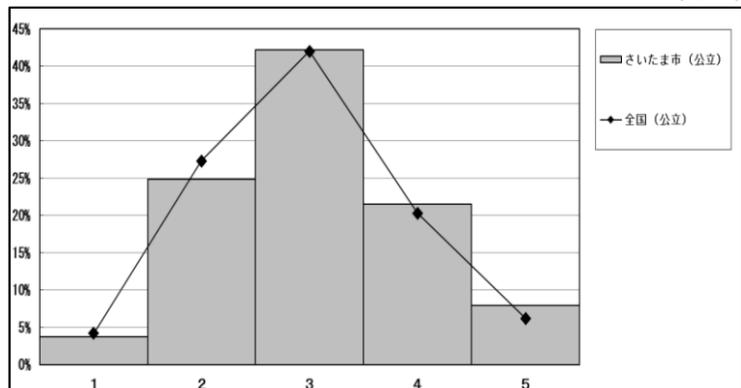
国語



数学



理科



※1 正答数分布グラフ…  
(ヒストグラム)

正答数(理科は1~5の5段階のIRTバンド)の分布状況を示すグラフ  
\*IRTバンドとは、本調査における個々の結果を5段階で示したもので、5が最も高い。  
(例)IRTバンド3の人は、問題の難易度が「3」の問題をおおよそ(約80%の確率で)正答することができる力があると推定される。

※2 箱ひげ図…

最小値、第1四分位数(データを小さい順に並べたとき、全体の25%の位置にある値)、中央値、第3四分位数(データを小さい順に並べたとき、全体の75%の位置にある値)、最大値を1つの図にまとめたもの  
\*箱ひげ図の中の「×」は、平均値を表している。